

あてめ 文章を正しく読み取ろう

西郷中の生徒は、学校紹介プレゼンテーションを作成することになりました。次は、その企画のための話し合いの一部です。これを読んで、あとの各問いに答えなさい。

司会：これから、西郷中の学校紹介プレゼンテーション制作の話し合いを始めます。今回のプレゼンテーションでは、生徒全員が誇れる西郷中のよさを地域の方々へPRしようと思います。何かいいアイデアはありませんか。

鈴木：はい。部活動はどうでしょうか。西郷中の運動部は、ほとんどの部が地区大会で上位に入賞していて、今年度も野球部、水泳部、弓道部が優勝しました。また、吹奏楽部もコンクールで金賞を受賞しました。部活動に熱心に取り組む姿勢を誇りに思っている生徒も多いのではないかと思います。

司会：毎年のように九州大会や全国大会に出場する部もありますね。そう考えると、部活動はPRの大きな材料になりそうですね。鈴木さんの「部活動」という提案に対する意見はありませんか。はい、岡本さん。

岡本：確かに部活動の実績は誇らしいものです。でも、「全員が誇れるよさ」とは言いえないように思います。

迫田：僕も岡本さんと同じ考えです。「部活動」が誇れるものと言われても、あまり実感は湧きません。山崎：岡本さんと迫田さんの意見は、自分の考えだけを述べているので納得できません。①もう少し説明してもらえませんか。

司会：岡本さん、迫田さん、お願いします。岡本：はい。西郷中の部活動入部率は確か七十パーセントくらいだったと思います。部活動に入っていない人もいるので、「全員が誇れる」ものにはならないのではないかと考えました。

迫田：僕が岡本さんに共感したのは、僕が部活動に入っていないからだと思います。実際に活動している生徒でなければ、他人事のように感じてしまいますね。司会：山崎さん、今の二人の説明でよろしいですか。

山崎：はい、ありがとうございます。司会：先ほどの岡本さんと迫田さんの意見を踏まえると、「部活動」を取り上げるのは難しくそうですね。他の提案はありませんか。

岡本：無言清掃の取組はどうですか。西郷中では、二十年前に生徒会が中心となって始めた無言清掃が、学校の伝統にもなっています。静かに一生懸命に掃除をする姿を見て、来校されたお客さんからお褒めの言葉ももらいましたよ。

司会：なるほど。それもいい案ですね。ほかにもありますか。鈴木：校庭の桜の木はどうですか。創立当時から校庭に立っている桜は、西郷中のシンボルにもなっています。卒業生が懐かしんで見に来る姿もよく見かけますよ。

山崎：文化祭も是非紹介したいですね。クラスや学年が一丸となって取り組む文化祭は、大いに盛り上げられます。実行委員を中心に、生徒みんなで作り上げるのも誇れるところだと思います。司会：部活動、無言清掃、桜の木、文化祭という案ができました。これらの提案に対して、意見はありませんか。(後略)

一 この話し合いにおける司会の進め方として、適切でないものを次のアからエの中から一つ選んで、その記号を書け。

ア 相づちを入れたり、他者の内容を踏まえたりして話しやすい環境づくりに努めている。

イ 話し合いを円滑に進めるため、他者に発言を求めず自分の意見を積極的に述べている。

ウ 多数決をとらず、各自の発言や提案をもとに論点を整理しながら意見をまとめている。

エ 意見に対する反対の立場も取り上げ、提案内容を検討しながら話し合いを進めている。

二 波線部①「もう少し説明してもらえませんか。」という山崎さんの問いかけに答えるため、岡本さんと迫田さんほどのように説明をしたか。次の空らんにあてはまる言葉を二字で考えて答えよ。

山崎さんに納得してもらうために、岡本さんと迫田さんは を示しながら説明した。

振り返り	一	
	二	